

貸借対照表

令和 6年 3月31日 現在

株式会社ケイピーエス

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	94,124,246	【流動負債】	41,140,840
現金及び預金	25,402,020	買掛金	28,334,911
売掛金	66,661,285	未払金	1,502,007
貯蔵品	296,301	未払費用	1,557,338
前渡金	1,284,118	未払法人税等	1,838,700
前払費用	873,522	未払消費税等	2,273,200
貸倒引当金	-393,000	預り金	230,684
【固定資産】	36,943,598	賞与引当金	750,000
【有形固定資産】	27,614,054	一年内返済予定長期借入金	4,654,000
建物	15,758,507	【固定負債】	16,492,000
建物附属設備	2,401,138	長期借入金	13,532,000
構築物	930,599	退職給付引当金	100,000
機械装置	1,218,001	役員退職慰労引当金	2,860,000
車両運搬具	900,736	負債の部合計	57,632,840
工具器具備品	695,073	純 資 産 の 部	
土地	5,710,000	【株主資本】	73,435,004
【無形固定資産】	2,870,753	資本金	5,000,000
ソフトウェア	2,870,753	利益剰余金	68,435,004
【投資その他の資産】	6,458,791	その他利益剰余金	68,435,004
出資金	110,000	繰越利益剰余金	68,435,004
差入保証金	30,000		
長期前払費用	4,753,803		
繰延税金資産	1,530,338		
預託金	34,650	純資産の部合計	73,435,004
資産の部合計	131,067,844	負債及び純資産合計	131,067,844

注 記 表

株式会社ケイピーエス

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産については、個別法による原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
法人税の規定による定率法
但し、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く）及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しております。

 - (2) 無形固定資産
法人税の規定による定額法
なお、ソフトウェアについては、利用可能期間（5年）にもとづく定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜処理によっております。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式数

普通株式	100株
前期末	100株
当期末	100株